

平成26年度富山県のがん対策の主な取組み

I 広報等

1 県民等へのがん対策の広報

(1) 県政番組「こんにちは富山県」(北日本放送)でのPR

①放送日時：10月4日(土) 9:30～9:45

②テーマ：「がんを知り、がんを克ち、がんとともに生きる」

病院や検診機関の医師やがん患者のインタビューと映像で紹介

- ・予防とがん検診：胃がん検診の体験を交えて紹介
- ・がんの標準治療：中央病院医師へのインタビュー
- ・がんに関する人材育成：緩和ケア分野認定看護師教育課程
- ・患者支援：がん総合相談支援センターの活動

(2) 福祉関係の雑誌でPR

①福祉とやま(7月号) がん対策とがん総合相談支援センターの紹介

②VITA(9月号) がん総合相談支援センターの紹介

II 予防・早期発見

新 1 がんの教育

(1) 目的：がん及びがん患者への正しい理解と命の大切さの認識の向上

(2) 対象：小学校、中学校、高等学校 各2校の児童・生徒

(3) 内容：がん診療連携拠点病院の医師やがん経験者などの講義



新 2 がん等生活習慣病対策推進モデル事業

(1) 目的：子どもから高齢者まで自らの健康への関心が高める取組みの推進

(2) 対象：モデル事業実施 3市町(小矢部市、滑川市、入善町)

(3) 内容：体験型の健康イベント「とやまカラダラボ」の実施

- ・食事診断、減塩体験、野菜の計量体験
- ・からだチェック(肺年齢、肌年齢、血管年齢測定 他)



3 たばこ対策強化事業

(1) 街頭キャンペーン (県内10カ所)

- ①日時：平成26年5月30日(金) 他
- ②場所：JR富山駅、県内大型商業施設 他
- ③実施内容：禁煙PRティッシュの配布
- ④参加者：がん対策協定締結企業・検診機関
市町村・各厚生センター職員 他



新 (2) No Smoking Campus プロジェクト

①目的

喫煙率上昇のリスク年代となる大学生を対象に喫煙開始の抑制、受動喫煙防止の取り組みを推進する。

②主催 富山県

③共催 富山大学ボランティアサークル「MEETS」 同大学生活協同組合学生委員会

④内容

- ・プロジェクトメンバー養成研修会：5月30日(金)
- ・禁煙週間に併せ大学内でのキャンペーン：6月6日(金)
大学構内において世界禁煙デーPRティッシュの配布
- ・No Smoking Campus プロジェクト in 富大祭：10月11日(土)～12日(日)
たばこと健康に関するパネル展示
呼気中一酸化炭素濃度
唾液中の喫煙による体内の残留タールの測定 等



プロジェクトメンバー養成研修会



禁煙週間に併せたキャンペーン



No Smoking Campus プロジェクト in 富大祭



4 がん検診へGOプロジェクト

(1) がん検診受診促進シンボルマークの決定



①コンセプト

- ・各種がんキャンペーンで使われる「リボン」をモチーフに、TOYAMAの“T”を表現。
- ・富山県のイメージカラーであるグリーンとマッチするよう同系色でまとめた。

②シンボルマークの活用促進

デザインマニュアルを県ホームページで公開し、広く活用を促進

③シンボルマークを用いた啓発物品の作成

- ・リーフレット：がん検診の種類やがんの予防法等を記載
- ・ピンバッジ：がん対策推進県民会議・協議会委員、企業予防推進員等が着用
- ・車用マグネットシート：県や関係機関の公用車等でPR
- ・ポケットティッシュ・風船：「がんを知ろうキャンペーン」等で配布

(2) がん検診啓発CM（30秒）の作成・PR

県内民放・ケーブルテレビ、映画館等の各種媒体で放映

(3) がんを知ろうキャンペーンの実施

①目的

10月のピンクリボン月間にあわせ、関係団体等と連携し、がん検診の受診を啓発

②開催状況

- ・富山会場：10/14 ファボーレ（太陽の広場）
- ・高岡会場：10/11 イオンモール高岡（セントラルコート）

③内容（両会場共通）

- ・乳がんの自己触診レクチャー
- ・胃・大腸の内視鏡検査機器の展示
- ・呼気中一酸化炭素濃度の測定、喫煙者の肺模型の展示
- ・各種がんに関するパネル展示
- ・大切な人に向けたメッセージの写真撮影
- ・啓発物品（リーフレット、風船等）の配布 など

④主催

富山県がん検診普及啓発キャンペーン実行委員会
（県・市町村・健康増進センター・患者会・協定企業等で構成）



ピンクリボン
富山県オリジナルマーク



5 がん対策の推進に関する企業との協定

(1) 目的

企業と連携し、がん検診の普及啓発を行う。

(2) 締結企業

4社（H22.3）→ 16社（H26.7）

(3) 連携内容

- ①企業の窓口においてがん検診のPR
- ②各種イベントへの協力
 - ・禁煙キャンペーン
 - ・がんを知ろうキャンペーン等



H26.7 信用金庫との協定締結式

6 富山県歩こう運動推進大会

(1) 目的

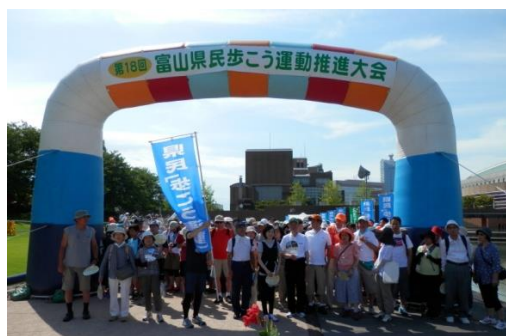
歩くことは誰もが気軽に始めることができ、身体に無理な負担がかからない理想的な運動であり、生活習慣病の予防はもとより体力の向上さらにはストレスの解消など様々な効用があるといわれている。このため「歩くこと」を通じた健康づくりの普及啓発及び運動習慣の定着のきっかけづくりを図るため、大会を開催する。

(2) 開催状況

	富山会場	立山会場
日時	7月12日（土）	9月13日（土）
コース	富岩運河環水公園 約5km （環水公園－中島閘門）	立山町総合公園 約3km
参加者	750名	450名

(3) 主催

富山県歩こう運動推進委員会（県・市町村・各種団体等で構成）



Ⅲ 質の高い医療の提供

新

1 県立中央病院におけるがん医療の充実

がん等の高度専門医療対応の新棟建設事業 実施設計

ロボット手術などの先進的な手術を行える低侵襲手術センター、手術後の集中的治療・看護を行う高度集中治療センター、内視鏡による検査・治療を行う内視鏡センター、最先端のMRI・CTを有する高度画像診断センターなどから成る新棟の建設に向けた準備に取り組む。

●完成イメージ



新棟 鉄骨鉄筋コンクリート4階建
建築面積 約7,300㎡

●スケジュール

H26年4～9月	基本設計・実施設計
H26年12月	工事着手
H28年夏頃	オープン予定

<平成26年度 運用開始>

- (1) ハイケアユニット（HCU）の12床新設
- (2) 無菌治療室の拡充（10床 ⇒ 18床）
- (3) 医療相談センターの設置（4室 ⇒ 6室）

4階 低侵襲手術センター



3階 高度集中治療センター



2階 内視鏡センター



1階 高度画像診断センター



新

2 緩和ケア分野認定看護師教育課程の開講（北陸初の開講）

- (1) 目的：がん医療における質の高い看護の提供
- (2) 受講者：26名（うち県内19名）
- (3) 期間：10月1日～3月31日
- (4) 運営：富山県看護協会へ委託



Ⅳ 患者支援



富山県がん総合相談支援センターのイメージマーク

1 富山県がん総合相談支援センターの運営

(1) 目的

がん患者及びその家族等からの医療、心理、生活、就労などの様々な相談に対応するとともに、がんに関する様々な情報を提供

(2) 場所 サンシップとやま 7階

(3) 開所日 相談受付時間：月～金（9～16時）土（13～16時）

(4) 事業内容

① 相談

相談件数（H25年9月～H26年8月 開所1年間）

相談者数：995名（面談63.8%、電話36.2%）

《相談者の属性》

ア. 患者 59.6% 家族 30.5%

イ. 男性 33.2% 女性 66.8%

ウ. 乳がん 17.6% 肺がん 14.6%

《主な相談内容》

ア. 不安や精神的苦痛 17.7%

イ. 治療や検査に関すること 15.0%

ウ. 症状や副作用、その対処方法 10.2%

エ. ピアサポーターに関すること 8.9%



・働く人の日曜相談会（4月20日、9月7日）

対応者：社会保険労務士ほか

② 情報収集・提供

- ・がんに関する書籍 200冊
- ・国立がんセンターがん情報サービス小冊子
- ・インターネットによる検索



③ ピアサポーターの養成

がん経験者による相談及び支援を推進するため、ピアサポーターを養成

※ピアサポートとは

がんを体験した人やその家族などがピア（仲間）として体験を共有し、共に考えることにより、がん患者やご家族等を支えること。

④ 患者等の交流支援

- ・交流サロン
原則 毎月第4土曜日 10～12時
- ・県内の患者会に関する情報提供



2 ピンクリボン月間（10月）における啓発事業等の実施

《施設のピンクリボンライトアップ》

(1) 点灯式 10月1日（水）富岩運河環水公園 スターボックス前

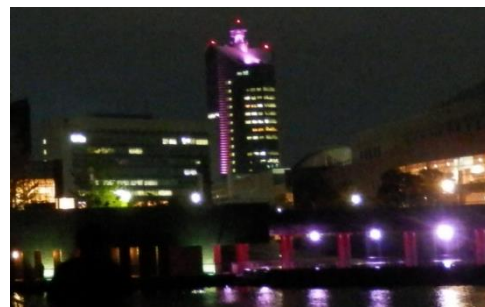
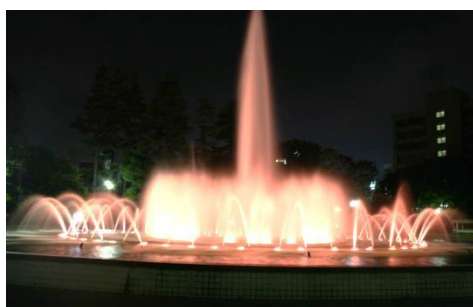
(2) 実施期間 10月1日（水）～10月31日（金）

(3) ライトアップ施設

①富岩運河環水公園 天門橋、スターボックス横の並木

②県庁前公園 噴水

③インテック本社ビル（株式会社インテックによる実施）



《乳がん患者を支える会》

(1) 目的

乳がん患者の方々を対象に、治療やがんの体験に基づく講演、交流会を行い、患者や家族が前向きに病気と向き合っていくことを支援する。

(2) 主催 富山県

(3) 日時 10月4日（土）10：20～13：10

(4) 場所 ファボーレホール

(5) 内容

○ コンサート『歌とギターであなたの心のマッサージ』

ミュージシャン KEIKO&KOUJI

○ 講演

『さまざまなライフステージにおける乳がんとのつきあい方』

講師：東京共済病院 がん相談支援センター 医療ソーシャルワーカー
大沢 かおり 氏

『私らしく、今日生きる』

講師：県立中央病院 スマイルリボン会長
小池 真実子 氏

(6) 参加者

約40名（乳がん患者及びその家族等）



3 小児がん講演会

(1) 目的

小児がんは7～8割が治癒・寛解する時代となったが、成長期であることや晩発性後遺症などにより就学及び就労については支援が必要であるため、保護者や関係者の理解を深めるため開催する。

(2) 日時 12月21日(日) 13:30～16:00(予定)

(3) 場所 サンシップとやま 6階

(4) 参加者 小児がんの保護者、教育・保育・医療・地域保健関係者など

(5) 内容 ①講演 小児がん医療への取組み
～ オールジャパンで治療、トータルケアで支える ～
講師 犀川 太(金沢医科大学小児科主任教授)
②ピアサポーター(小児がんの保護者)による相談

4 仕事と健康の両立支援セミナー

(1) 目的

がん患者・経験者が、社会で活躍している一方で、就労を含めた社会的な問題に直面している方も多いため、がん罹患した従業員の治療と仕事の両立を支援する取組みを促進するため、事業主等を対象に開催する。

(2) 日時 11月19日(水) 14:00～16:30(予定)

(3) 場所 サンシップとやま1階 福祉ホール

(4) 参加者 事業主、人事労務担当者及び一般県民など

(5) 内容 ①報告 富山県におけるがんの現状と取組みについて
②発表 健康づくりに取り組む企業による取組み事例
③講演 がんと就労を考える
～患者と職場のコミュニケーションのヒント～
講師 桜井 なおみ
(キャンサー・ソリューションズ 代表取締役社長)